

新型コロナウイルスという魔物が世界をおおっている。命をかけた奮闘している医療従事者に敬意を表したい。一時的に感染者が減っても、百年前のスペイン風邪のように第2、3波が想定される。持久戦を覚悟し、早急に医療体制を整え、新薬やワクチン開発に取り組みべきだ。

コロナは現代社会の病理を浮きぼりにした。強欲な資本主義、科学技術の驕り。地球温暖化。過度なグローバル化。富める国と貧しい国。大都市と地方の格差。文明そのものが問われている。今はコロナの終息に全力をあげる。一方で、コロナ後の社会・経済システムの転換に備えなければならぬ。

かつて日本は脚気に苦しんだ。脚気は結核と並ぶ国民病として恐れられた。ビタミンB1不足によるもので、倦怠感や足がむくみ、しびれてくる。重くなると知覚麻痺や歩行困難から心不全になる。主食が玄米から白米に代わった江戸時代から増えてきた。地方から都会に出た人たちが発症したことから、「江戸患い」とも呼ばれた。13代將軍家定、14代家茂と夫人和宮も脚気で亡くなっている。

「脚気と鵠外」



明治になるとさらに広がる。特に軍隊での流行が目立った。だが、海軍と陸軍の対応は違った。明治15年、戦艦が遠洋航海に出た。途中、兵員376人の半数近くが脚気にかかり25人が死亡。停泊したホノルルで持参した食糧を捨て、肉や野菜を与えたとする元氣になった。

病気になったのは白米中心の水兵。おかずの多い士官は罹らなかつた。時の海軍軍医総監は高木兼寛。臨床を主体とするイギリス医学を学んだ。高木は、脚気はタンパク質不足と推測し、白米から麦飯・洋食に切り替えた。直後の航海では殆んど発症しなかつた。医学的証明はできなかつたが、対策には成功した。

陸軍は伝染病説を採った。当時は、理論重視のドイツ医学が主流。東大教授も軍医もドイツで学んだ者ばかり。お雇い外国人ベルツは細菌による伝染病とみ、ノーベル賞のコツホも伝染性の脚気を否定しなかつた。また徴兵令の目玉は、一日六合の白米支給。銀シャリを腹一杯食べることは庶民の夢であり、麦中心に変えるのは難しかった。

日清戦争時の軍医総監は、伝染病説を強く唱える石黒忠憲。陸軍を牛耳る山縣有朋の腹心で、職を退いた後も隠然たる力を有していた。後の総監森林太郎（鵠外）は、石黒の忠実な部下。論文でも白米の優位さを説き、高木説を否定した。

高木VS石黒・森。軍配は高木にあげる。日清戦争の脚気死者は、海軍0で陸軍は4千人。日露戦争の陸軍の脚気患者は25万人、うち2万8千人が死亡。戦死者の総数は4万7千人であるから、銃弾の犠牲者を越えている。ロシアは「歩行もままならない幽気のような日本兵」が、最新鋭の機関銃の餌食になったと記す。

海軍は微々たるものだった。白米中心の食事が惨禍を招いたと陸軍は非難された。標的にされたのは森。軍医としての責任はあるが、総監就任は日露戦後であり、主犯とは言えない。ただ病理解明に固執し、対応が遅れたことは否めない。後世からみれば、戦争時の軍医トップの名を知る者は少ないし、その失敗を責めても面白くない。だが文豪の鵠外ならがぜん興味をそそる。森への批判は有名税であろう。

明治41年、森の提唱で脚気病調査会が設置。北里柴三郎ら一流のメンバーで研究がなされた。紆余曲折はあったが、大正13年の総会で脚気の原因はビタミンB欠乏と確定。脚気論争は終わった。

鵠外の遺書「余は石見人。森林太郎として死せんと欲す。」と国からの栄典を拒否した。爵位も貴族院議員も与えられなかつたことへの抗議か。肩書き・名声は一時のもの、死ぬ時は裸でいいとする潔さか。心のうちはどうだったのだろうか。

種類	開設日	時間	会場・問い合わせ先	内容
弁護士法律相談(要予約)	1日(水) 15日(水)	10:00 ~ 12:00	●新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため当面の間、電話での相談となります。 市消費生活センター ☎21133 (平日/午前9時~午後5時)	多重債務、離婚・相続問題などのトラブル、被災者の抱える二重ローン問題の相談など
	8日(水) 22日(水)	13:00 ~ 16:00		
市民あったか相談所	月~金曜日	8:30 ~ 17:15	●本庁舎生活防災課(1階) 市庁舎生活防災課内専用電話 ☎21717	市行政等に関する相談
心の健康相談(要予約)	10日(金)	13:30 ~ 15:00	●県南保健福祉事務所(郭内) 市南保健福祉事務所 ☎25649	うつ状態、ひきこもりなどに関すること
交通事故相談	月~金曜日	9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00	市庁舎生活防災課 ☎024-521-4281	損害賠償請求や示談の仕方など
心配ごと相談	14日(火) 28日(火)	10:00 ~ 12:00	●中央老人福祉センター(北中川原) 市社会福祉協議会 ☎24222	生計、家族に関することなど
認知症の人と家族の会	19日(日)	13:30 ~ 15:30	●中央老人福祉センター(北中川原) 市同地区事務所 ☎2394	認知症本人と家族の相談や話し合いなど
ハートコール(いじめ相談電話)	月~金曜日	8:30 ~ 17:15	市ハートコール相談専用電話 ☎0800-800-1893 (フリーダイヤル)	児童・生徒のいじめ等に関する相談

7月の休日救急医療当番医

診療日	診療科目	医療機関名	電話番号
5日(日)	小児科	樋口小児クリニック	④2040
	内科・外科	大高整形外科	③9988
	歯科	国井歯科医院	④2558
12日(日)	小児科	白河厚生総合病院	②2211
	内科・外科	大高内科胃腸科	④1456
19日(日)	歯科	吉田歯科クリニック	⑤1661
	小児科	みうら小児クリニック	⑧1001
	内科・外科	片倉内科胃腸科クリニック	⑦2770
23日(木)	歯科	九番町歯科クリニック	⑦3711
	小児科	わたなべ子どもクリニック	⑩2166
24日(金)	内科・外科	片倉医院 産科・婦人科	③2459
	歯科	白河みなみ歯科クリニック	④3730
26日(日)	小児科	ねもとキッズクリニック	⑩5623
	内科・外科	かねこクリニック	④3111
26日(日)	歯科	サンデンタルクリニック	④8020
	小児科	樋口小児クリニック	④2040
26日(日)	内科・外科	しらかわ腎泌尿器内科クリニック	④2311
	歯科	JUN DENTAL CLINIC	⑩8845

7月の事業所献血

対象	実施日	時間	実施事業所	所在地
市民	《夏期街頭献血キャンペーン》			
	9日(木)	10:30~18:00	白河駅前イベント広場	郭内
事業所関係者	31日(金)	12:00~16:30	住友ゴム工業(株)白河工場	双石

※会場での体温測定・手指消毒・マスク着用にご協力をお願いします。

善意の窓 あたたかい善意をありがとうございました。

- (愛の基金) (4月受付分)
- ♥20万円 菊地 武夫 様 (北真丹)
 - ♥20万円 鈴木 清一 様 (表郷小松)
 - ♥15万円 深谷 祐一 様 (新白河)
 - ♥10万円 (株)ニッタ冷熱工業 代表取締役 岩崎 浩 様 (東蕪内)
 - ♥10万円 神林 良広 様 (東小丸山)
 - ♥5万円 NPO法人極真カラテ門馬道場 師範 門馬 智幸 様 (矢吹町)
 - ♥5万円 近藤 輝子 様 (表郷河東田)
 - ♥3万円 白石 富也 様 (大信増見)
 - ♥3万円 沼田 浩一 様 (表郷金山)
 - ♥5千円 金勝寺ボランティア 佐藤 力 様
- (スポーツ振興基金)
- ♥15,666円 白河バレーボールスポーツ少年団 様

〈新型コロナウイルス感染症防止関係〉 (4/1~5/15受付分)

- ♥手作りマスク・不織布マスクなど Nailsalon Brilliant 加藤 麻華 様 (西郷村)
- (有)樽川企画 様 (本沼)
- 鈴木 陽子 様 (表郷中寺)
- (有)スカーレット縫製 前田 博行 様 (白坂)
- 岩沢建設工業(株) 大谷 省二 様 (東蕪内)
- 東陽電気工事(株)代表取締役社長 石川 格子 様 (西郷村)
- (株)ENEOSウイング 東北支店 様 (宮城県)
- (有)ソーイングふくしん 様 (丸小山)
- NPO法人ネクストしらかわ 様 (土多町東)
- 子育てサポートおもてごう 様 (表郷金山)
- ♥消毒液・次亜塩素酸水など 山田塗装工業(株) 様 (関辺)
- ファッションライフ(株)アーバン 様 (東釜子)
- 東陽電気工事(株)代表取締役社長 石川 格子 様 (西郷村)
- ♥フェイスシールド (株)ラミーコーポレーション 様 (十三原道上)
- 白河素形材ヴァレー 様
- (有)さとう総合印刷 様 (昭和町)
- ♥防じんマスク (株)石森製作所 白河工場 様 (大坂山)
- ♥N95マスク・医療用携帯型吸引器 白河日東工器(株) 様 (双石)